

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【公表番号】特表2006-521358(P2006-521358A)

【公表日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-037

【出願番号】特願2006-507424(P2006-507424)

【国際特許分類】

C 0 7 D 209/48 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

C 0 7 D 405/12 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

C 0 7 D 513/04 (2006.01)

C 0 7 D 401/14 (2006.01)

C 0 7 D 213/81 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

A 6 1 K 31/422 (2006.01)

A 6 1 K 31/4178 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 6 1 K 31/429 (2006.01)

A 6 1 K 31/433 (2006.01)

A 6 1 K 31/4402 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 19/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 13/10 (2006.01)

A 6 1 P 25/36 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 209/48 C S P Z

C 0 7 D 401/12

C 0 7 D 403/12

C 0 7 D 405/12

C 0 7 D 413/12
C 0 7 D 417/12
C 0 7 D 513/04 3 3 1
C 0 7 D 401/14
C 0 7 D 213/81
A 6 1 K 31/4439
A 6 1 K 31/506
A 6 1 K 31/404
A 6 1 K 31/422
A 6 1 K 31/4178
A 6 1 K 31/427
A 6 1 K 31/429
A 6 1 K 31/433
A 6 1 K 31/4402
A 6 1 P 43/00 1 1 1
A 6 1 P 9/10
A 6 1 P 19/00
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 25/14
A 6 1 P 21/04
A 6 1 P 27/02
A 6 1 P 25/16
A 6 1 P 25/18
A 6 1 P 25/08
A 6 1 P 21/02
A 6 1 P 25/06
A 6 1 P 13/10
A 6 1 P 25/36
A 6 1 P 25/00
A 6 1 P 25/22
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

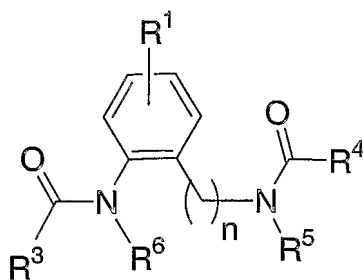
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式Iの化合物、ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々のジアステレオマー：

【化 1】



I

(式中、 R^1 は以下からなる群から選択される：

(1) 水素、

(2) ハロゲン

(3) C_{1-6} アルキル (これは、無置換であるか、あるいは、ハロゲン、ヒドロキシルまたはフェニルで置換されている)、

(4) $-OC_{1-6}$ アルキル、

(5) $-S(O)_m - C_{1-6}$ アルキル (m は 0、1 および 2 から選択される)、

(6) $-CO_2R^9$ (R^9 は独立に以下から選択される：

(a) 水素、

(b) $-C_{1-6}$ アルキル (これは、無置換であるか、あるいは、1～6 個のフルオロで置換されている)、

(c) ベンジル、および

(d) フェニル)、

(7) $-NR^{10}R^{11}$ (R^{10} および R^{11} は独立に以下から選択される：

(a) 水素、

(b) $-C_{1-6}$ アルキル (これは、無置換であるか、あるいは、1～6 個のフルオロで置換されている)、

(c) $-C_{5-6}$ シクロアルキル、

(d) ベンジル、

(e) フェニル、

(f) $-S(O)_2 - C_{1-6}$ アルキル、

(g) $-S(O)_2 -$ ベンジル、および

(h) $-S(O)_2 -$ フェニル)、

(8) $-S(O)_2 - NR^{10}R^{11}$ 、

(9) フェニル (これは、無置換であるか、あるいは、以下から独立に選択される 1 個または複数の置換基で置換されている：

(a) $-C_{1-6}$ アルキル、

(b) $-O - C_{1-6}$ アルキル、

(c) ハロ、

(d) ヒドロキシ、

(e) トリフルオロメチル、および

(f) $-OCF_3$)；

R^3 は以下からなる群から選択される：

(1) C_{1-6} アルキル (これは、無置換であるか、あるいは、ハロゲン、ヒドロキシルまたはフェニルで置換されている)、

(2) C_{3-7} シクロアルキル (これは、無置換であるか、あるいは、ハロゲン、ヒドロキシルまたはフェニルで置換されている)、および

(3) フェニル (これは、無置換であるか、あるいは、以下から選択される 1 個または複

数の置換基で置換されている：

(a) C_{1-6} アルキル（これは、無置換であるか、あるいは、 $-NR^{10}R^{11}$ で置換されている）、

(b) $-O-C_{1-6}$ アルキル、

(c) ハロ、

(d) ヒドロキシ、

(e) トリフルオロメチル、

(f) $-OCF_3$ 、

(g) $-CO_2R^9$ 、

(h) $-NR^{10}R^{11}$ 、

(i) $-C(O)NR^{10}R^{11}$ 、および

(j) $-NO_2$ ）、

(4) 以下から選択される複素環：

ベンゾイミダゾリル、ベンゾイミダゾロニル、ベンゾフラニル、ベンゾフラザニル、ベンゾピラゾリル、ベンゾトリアゾリル、ベンゾチオフェニル、ベンゾオキサゾリル、カラバゾリル、カルボリニル、シンノリニル、フラニル、イミダゾリル、インドリニル、インドリル、インドラジニル、インダゾリル、イソベンゾフラニル、イソインドリル、イソキノリル、イソチアゾリル、イソキサゾリル、ナフトピリジニル、オキサジアゾリル、オキサゾリル、オキサゾリン、イソオキサゾリン、オキセタニル、ピラニル、ピラジニル、ピラゾリル、ピリダジニル、ピリドピリジニル、ピリダジニル、ピリジル、ピリミジル、ピロリル、キナゾリニル、キノリル、キノキサリニル、テトラヒドロピラニル、テトラゾリル、テトラゾロピリジル、チアジアゾリル、チアゾリル、チエニル、トリアゾリル、アゼチジニル、1,4-ジオキサニル、ヘキサヒドロアゼピニル、ピペラジニル、ピペリジニル、ピリジン-2-オンイル、ピロリジニル、モルホリニル、チオモルホリニル、ジヒドロベンゾイミダゾリル、ジヒドロベンゾフラニル、ジヒドロベンゾチオフェニル、ジヒドロベンゾオキサゾリル、ジヒドロフラニル、ジヒドロイミダゾリル、ジヒドロインドリル、ジヒドロイソオキサゾリル、ジヒドロイソチアゾリル、ジヒドロオキサジアゾリル、ジヒドロオキサゾリル、ジヒドロピラジニル、ジヒドロピラゾリル、ジヒドロピリジニル、ジヒドロピリミジニル、ジヒドロピロリル、ジヒドロキノリニル、ジヒドロテトラゾリル、ジヒドロチアジアゾリル、ジヒドロチアゾリル、ジヒドロチエニル、ジヒドロトリアゾリル、ジヒドロアゼチジニル、メチレンジオキシベンゾイル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロチエニル、ならびに、これらのN-オキシド（前記複素環は、無置換であるか、あるいは、以下から独立に選択される1個または複数の置換基により置換されている）：

(a) $-C_{1-6}$ アルキル、

(b) $-O-C_{1-6}$ アルキル、

(c) ハロ、

(d) ヒドロキシ、

(e) フェニル、

(f) トリフルオロメチル、

(g) $-OCF_3$ 、

(h) $-CO_2R^9$ 、

(i) $-NR^{10}R^{11}$ 、および

(j) $-CONR^{10}R^{11}$ ）；

R^4 は以下からなる群から選択される：

(1) C_{1-6} アルキル（これは、無置換であるか、あるいは、ハロゲン、ヒドロキシルまたはフェニルで置換されている）、

(2) C_{3-7} シクロアルキル（これは、無置換であるか、あるいは、ハロゲン、ヒドロキシルまたはフェニルで置換されている）および

(3) フェニル（これは、無置換であるか、あるいは、以下から選択される1個または複

数の置換基で置換されている：

- (a) $C_1 - 6$ アルキル、
- (b) $-O - C_1 - 6$ アルキル、
- (c) ハロ、
- (d) ヒドロキシ、
- (e) トリフルオロメチル、
- (f) $-OCF_3$ 、
- (g) $-CO_2 R^9$ 、
- (h) $-NR^{10} R^{11}$ 、
- (i) $-C(O)NR^{10} R^{11}$ 、および
- (j) $-NO_2$ 、

(4) 以下から選択される複素環：

ベンゾイミダゾリル、ベンゾイミダゾロニル、ベンゾフラニル、ベンゾフラザニル、ベンゾピラゾリル、ベンゾトリアゾリル、ベンゾチオフエニル、ベンゾオキサゾリル、カラバゾリル、カルボリニル、シンノリニル、フラニル、イミダゾリル、インドリニル、インドリル、インドラジニル、インダゾリル、イソベンゾフラニル、イソインドリル、イソキノリル、イソチアゾリル、イソキサゾリル、ナフトピリジニル、オキサジアゾリル、オキサゾリル、オキサゾリン、イソオキサゾリン、オキセタニル、ピラニル、ピラジニル、ピラゾリル、ピリダジニル、ピリドピリジニル、ピリダジニル、ピリジル、ピリミジル、ピロリル、キナゾリニル、キノリル、キノキサリニル、テトラヒドロピラニル、テトラゾリル、テトラゾロピリジル、チアジアゾリル、チアゾリル、チエニル、トリアゾリル、アゼチジニル、1,4-ジオキサニル、ヘキサヒドロアゼピニル、ピペラジニル、ピペリジニル、ピリジン-2-オンイル、ピロリジニル、モルホリニル、チオモルホリニル、ジヒドロベンゾイミダゾリル、ジヒドロベンゾフラニル、ジヒドロベンゾチオフエニル、ジヒドロベンゾオキサゾリル、ジヒドロフラニル、ジヒドロイミダゾリル、ジヒドロインドリル、ジヒドロイソオキサゾリル、ジヒドロイソチアゾリル、ジヒドロオキサジアゾリル、ジヒドロオキサゾリル、ジヒドロピラジニル、ジヒドロピラゾリル、ジヒドロピリジニル、ジヒドロピリミジニル、ジヒドロピロリル、ジヒドロキノリニル、ジヒドロテトラゾリル、ジヒドロチアジアゾリル、ジヒドロチアゾリル、ジヒドロチエニル、ジヒドロトリアゾリル、ジヒドロアゼチジニル、メチレンジオキシベンゾイル、テトラヒドロフラニル、およびテトラヒドロチエニル、ならびに、これらのN-オキシド（前記複素環は、無置換であるか、あるいは、以下から独立に選択される1個または複数の置換基により置換されている）：

- (a) $-C_1 - 6$ アルキル、
- (b) $-O - C_1 - 6$ アルキル、
- (c) ハロ、
- (d) ヒドロキシ、
- (e) フェニル、
- (f) トリフルオロメチル、
- (g) $-OCF_3$ 、
- (h) $-CO_2 R^9$ 、
- (i) $-NR^{10} R^{11}$ 、および
- (j) $-CONR^{10} R^{11}$ 、

あるいは、 R^4 および R^5 は一緒になって、フタルイミジル、サクシンイミジルまたはグルタミジル環をなす（これは、無置換であるか、あるいは、 R^1 の定義から独立に選択される1個または複数の置換基により置換されている）；

R^5 および R^6 は、以下からなる群から独立に選択される：

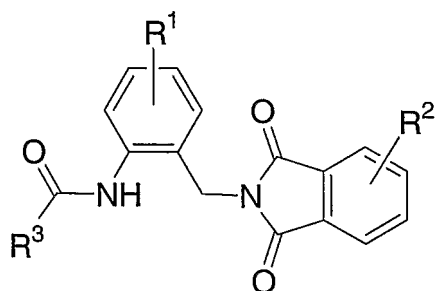
- (1) ハロゲン、および
- (2) $C_1 - 6$ アルキル；

n は 1、2 および 3 から選択される整数である）。

【請求項 2】

式 I a の請求項 1 に記載の化合物、ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー：

【化 2】



Ia

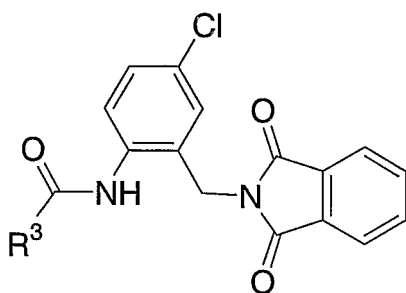
(式中、 R^2 は以下からなる群から選択される：

- (1) 水素、
- (2) $-C_{1-6}$ アルキル、
- (3) $-O-C_{1-6}$ アルキル、
- (4) ハロ、
- (5) ヒドロキシ、
- (6) $-NO_2$ 、および
- (7) フェニル)。

【請求項 3】

式 I b の請求項 1 に記載の化合物：

【化 3】



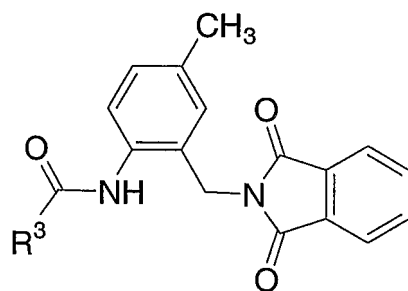
Ib

ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー。

【請求項 4】

式 I c の請求項 1 に記載の化合物：

【化 4】



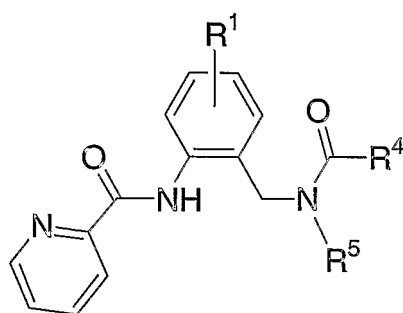
Ic

ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー。

【請求項 5】

式 I d の請求項 1 に記載の化合物：

【化 5】



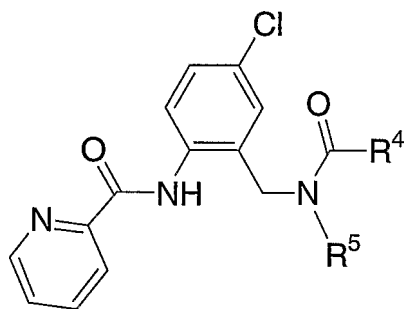
Id

ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー。

【請求項 6】

式 I e の請求項 1 に記載の化合物：

【化 6】



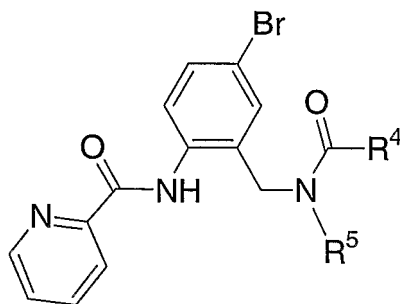
Ie

ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー。

【請求項 7】

式 I f の請求項 1 に記載の化合物：

【化 7】



If

ならびに薬学的に許容されるこれらの塩およびこれらの個々の鏡像異性体およびジアステレオマー。

【請求項 8】

R^1 が水素である請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 9】

R^2 がハロゲンである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 10】

R^2 がフルオロである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 11】

R^2 がクロロである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 12】

R^2 がブromoである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 13】

R^2 がメチルである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 14】

R^3 がフェニルであり、該フェニルが無置換であるか、あるいは以下から独立に選択される 1 個または複数の置換基により置換されている請求項 1 に記載の化合物：

- (a) - C_{1-6} アルキル、
- (b) - $O-C_{1-6}$ アルキル、
- (c) ハロ、
- (d) ヒドロキシ、
- (e) トリフルオロメチル、
- (f) - OCF_3 、
- (g) - CO_2-C_{1-6} アルキル、
- (h) - NH_2 、
- (i) - $NH-C_{1-6}$ アルキル、
- (j) - $CONH_2$ 、および
- (k) - $CONH-C_{1-6}$ アルキル。

【請求項 15】

R^3 がフェニルであり、該フェニルが無置換であるか、あるいは、ヒドロキシ、ハロ、- $CONHC_{1-6}$ アルキルまたは - CO_2C_{1-6} アルキルより置換されている請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 16】

R^3 が、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピラダジニル、ピペラジニル、フラニルまたはチエニルである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 17】

R^4 および R^5 が一緒になってフタルイミジル環をなす請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 18】

R⁵ が水素または C₁ - 6 アルキルである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 19】

R⁶ が水素である請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 20】

n が 1 である請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 21】

以下からなる群から選択される化合物：

- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 2 - ヒドロキシベンズアミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } ピリミジン - 2 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 2 - ヒドロキシベンズアミド ;
- 2 - [({ 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } アミノ) カルボニル] フェニル ;
- N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } - 2 - ヒドロキシベンズアミド ;
- 2 - クロロ - N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } ベンズアミド ;
- N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } - 2 - フルオロベンズアミド ;
- N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } ベンズアミド ;
- N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] - 3 - フルオロフェニル } - 3 , 5 - ジフルオロベンズアミド ;
- N - { 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 3 - メトキシベンズアミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 2 - メチルベンズアミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 2 - フラミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 5 - メチルイソオキサゾール - 3 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } シクロヘキサンカルボキサミド ;
- N - { 5 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } シクロヘキサンカルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 1 - メチル - 1 H - イミダゾール - 2 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 1 , 3 - チアゾール - 4 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 3 - ヒドロキシピリジン - 2 - カルボキサミド ;
- N - { 4 - クロロ - 2 - [(1 , 3 - ジオキソ - 1 , 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル) メチル] フェニル } - 3 - ヒドロキシピリジン - 2 - カルボキサミド ;

ル - 2 - イル)メチル]フェニル}イミダゾ[2, 1 - b][1, 3]チアゾール - 6 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル} - 1, 2, 5 - チアジアゾール - 3 - カルボキサミド;

N - {2 - [(1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル] - 4 - メトキシフェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(4 - フルオロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(2, 5 - ジオキソ - 3 - フェニル - 2, 5 - ジヒドロ - 1 H - ピロール - 1 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(4 - フルオロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(5, 6 - ジメチル - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(5 - フルオロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(5 - エトキシ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {5 - ブロモ - 3 - [(5, 6 - ジクロロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]ピリジン - 2 - イル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - クロロ - 2 - [(5 - ヒドロキシ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(5 - フルオロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(5 - エトキシ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(5, 6 - ジクロロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(4, 6 - ジクロロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {2 - [(4, 6 - ジクロロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル] - 4 - フルオロフェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {2 - [(5, 6 - ジクロロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル] - 4 - フルオロフェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - フルオロ - 2 - [(5 - ニトロ - 1, 3 - ジオキソ - 1, 3 - ジヒドロ - 2 H - イソインドール - 2 - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {4 - ブロモ - 2 - [(4 - メチル - 1, 3 - ジオキソ - 3, 4, 5, 6 - テトラヒドロシクロペンタ[c] - ピロール - 2 (1 H) - イル)メチル]フェニル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {5 - ブロモ - 2 - [(ピリジン - 2 - イルカルボニル)アミノ]ベンジル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - (4 - ブロモ - 2 - {[(2 - フルオロベンゾイル)アミノ]メチル}フェニル)ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - {5 - ブロモ - 2 - [(ピリジン - 2 - イルカルボニル)アミノ]ベンジル}ピリジン - 2 - カルボキサミド;

N - [4 - ブロモ - 2 - ({[2 - (トリフルオロメチル)ベンゾイル]アミノ}メチル

)フェニル] - ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 5 - ジクロロベンゾイル) (エチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (2 - { [(4 - ブトキシベンゾイル) (エチル) アミノ] メチル } - 4 - クロロフェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 5 - ジメトキシベンゾイル) (エチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { { (3 , 4 - ジクロロベンゾイル) (エチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 5 - ジクロロベンゾイル) (イソブチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 5 - ジメトキシベンゾイル) (イソブチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - { 5 - フルオロ - 2 - [(ピリジン - 2 - イルカルボニル) アミノ] ベンジル } キノキサリン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (2 - { [(4 - ブトキシベンゾイル) アミノ] メチル } - 4 - フルオロフェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - ブロモ - 2 - { [(3 - メトキシベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 5 - ジクロロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (2 - { [[3 , 5 - ビス (トリフルオロメチル) ベンゾイル] (メチル) アミノ] メチル } - 4 - クロロフェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - [4 - クロロ - 2 - ({ (3 , 5 - ジクロロベンゾイル) [2 - (ジメチルアミノ) エチル] アミノ } メチル) フェニル] ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - [2 - (ベンゾイルアミノ) - 5 - ブロモベンジル] - N , 3 , 5 - トリメチルベンズアミド ;
 N - (4 - ブロモ - 2 - { [(3 , 5 - ジクロロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - ブロモ - 2 - { [(3 , 4 - ジフルオロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - ブロモ - 2 - { [(2 , 4 - ジフルオロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - ブロモ - 2 - { [(3 , 4 - ジクロロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - [4 - クロロ - 2 - ({ メチル [2 - (トリフルオロメチル) ベンゾイル] アミノ } メチル) フェニル] ピリジン - 2 - カルボキサミド ;
 N - (4 - クロロ - 2 - { [(3 , 4 - ジクロロベンゾイル) (メチル) アミノ] メチル } フェニル) ピリジン - 2 - カルボキサミド、
 および薬学的に許容されるこれらの塩。

【請求項 22】

不活性担体および請求項 1 の化合物を含む医薬組成物。

【請求項 23】

有効量の請求項 1 の化合物の投与を含む、哺乳動物における代謝調節型グルタミン酸受容体活性の増強または抑制方法。

【請求項 24】

請求項 1 の化合物と医薬担体または希釈剤とを混合することを含む、哺乳動物における代謝調節型グルタミン酸受容体活性の増強または抑制のための薬剤製造方法。

【請求項 25】

治療に有効な量の請求項 1 に記載の化合物を患者に投与することを含む、それを必要と

している哺乳動物患者におけるグルタミン酸機能障害に伴う神経および精神疾患の危険を治療、制御、改善または軽減する方法。

【請求項 26】

治療に有効な量の請求項 1 に記載の化合物を患者に投与することを含む、それを必要としている哺乳動物患者における精神分裂病の危険を治療、制御、改善または軽減する方法。

【請求項 27】

治療に有効な量の請求項 1 に記載の化合物を患者に投与することを含む、それを必要としている哺乳動物患者における不安の危険を治療、制御、改善または軽減する方法。